

## 「コンプライアンス講習会」を開催

一般社団法人林業土木連合協会では、11月6日にコンプライアンス委員会主催の講習会を千代田区の「日本海運会館」で開催しました。

講習会には各林業土木協会でコンプライアンス活動を推進する立場にある会員を中心に47名が参加し、外部講師を招いて行われました。

講習会の冒頭に、コンプライアンス委員会の新谷 龍一郎委員長より、「1月に起きた奈良事案の反省に立ち、再発の防止と信頼の回復に向けて、会員に対し企業倫理と法令遵守を指導・徹底する『コンプライアンス委員会』を林土連に設置した。本日は関係省庁等のご協力をいただき、その道の専門家を講師にお招きし、委員会主催の講習会を開催することとしたので、本日学ぶ内容を各協会におけるコンプライアンス活動に活かして欲しい」との挨拶がありました。

講義議題及び講師の方々は次のとおりです。

- 1 「発注者綱紀保持の観点からの要請について」  
講師 林野庁林政課 監査官（発注者綱紀保持担当）小松 敬氏
- 2 「建設業のコンプライアンスについて」  
講師 公益財団法人 建設業適正取引推進機構  
専務理事 大石 雅裕氏
- 3 「国家公務員の倫理保持のためのルールについて」  
講師 国家公務員倫理審査会事務局 首席参事官 奥村 穰氏

## コンプライアンス講習会の様子



挨拶する新谷委員長



受講する会員



講義する小松氏



講義する大石氏



講義状況



講義する奥村氏